

大使館からのお知らせ

【注意喚起】邦人のスリ未遂被害発生について

4月30日午前9時頃、サンホセ県サンホセ市パパス地区の朝市（フェリア）で買い物をしていた在留邦人の男性がスリ未遂被害に遭いました。男性と一緒にいた他の在留邦人が、男性が肩から斜めにかけていた鞆に手を入れようとしていた中年女性の気配に気付いて声をかけたため、スリは未遂に終わりました。このように、在留邦人の皆様がよく利用される朝市においてもスリ犯は存在しています。人が多く集まる場所では周囲への警戒を怠らず、鞆やリュック等は自分の体の前に抱えたり、手で押さえるように持つ、財布をズボンの後ろポケットに入れない、多額の現金は持ち歩かないなど、スリ犯に狙われないように十分注意してください。

【治安情報】当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

「27歳の男性、銃で5発撃たれて死亡」

4月3日午前1時30分、カルタゴ県ラ・ウニオン市において、27歳の男性が同棲相手の女性と一緒にバーから自宅に帰ったところ、男に銃で5発撃たれて死亡した。死亡した男性には、麻薬密売の前科があり、麻薬関係で殺害されたものとみられている。

「25歳の男性、銃で6発撃たれて死亡」

4月3日午後9時30分、リモン県グアシモ市において、25歳の男性がレストランで食事中、バイクに乗った2人組の男に銃で6発撃たれて死亡した。

「69歳のタクシー運転手の男性、銃撃されて死亡」

4月3日午後10時、サンホセ県デサンパレードス市において、69歳のタクシー運転手の男性がタクシーの中で銃撃されて死亡していた。強盗殺人とみられている。

「14歳の少女、銃撃されて死亡」

4月4日午後10時30分、アラフエラ県アラフエラ市インフィエルニージョ地区において、14歳の少女が銃撃されて死亡した。少女の恋人である18歳の男性は同地区のギャング集団（マラクジャ）の一員であり、少女は男性と一緒に家出していた。

「小型飛行機が墜落、男性2名死亡」

4月7日午前5時15分、グアナカステ県ニコヤ市において、小型飛行機が墜落、炎上し、パイロットと同乗者の男性が死亡した。小型飛行機は麻薬密輸のために無許可で飛行しており、低空飛行中に木

に衝突して墜落したとみられている。

「小型飛行機が墜落、男性パイロット死亡」

4月12日未明、プンタレナス県ゴルフート市プエルトヒメネス沖において、小型飛行機が墜落し、パイロットのメキシコ人男性が死亡した。同日、ゴルフート市内で、コカイン352キログラムを積んだトラックが検問で摘発され、墜落した小型飛行機で密輸される予定だったものとみて警察が捜査している。

「30代前半とみられる男性、銃撃されて死亡」

4月14日午後6時15分、サンホセ県アセリ市の路上において、30代前半とみられる男性がバイクに乗った2人組の男に銃撃されて死亡した。

「27歳と28歳の夫婦、銃撃されて死亡」

4月15日午前0時頃、リモン県マティーナ市において、27歳の男性と28歳の女性の夫婦がバイクで自宅へ帰ったところ、銃撃されて死亡した。所持品が残されていたことから強盗目的ではないとみられている。

「ショッピングモール内の宝石店に4人組の強盗犯が侵入」

4月15日午後6時20分、サンホセ県エスカス市にあるショッピングモール（MULTI PLAZA）内の宝石店に4人組の強盗が押し入り、経営者と従業員3人を銃で脅して事務所に監禁し、店内の宝石（30万ドル相当）を強奪して逃走した。

「34歳の男性、死体で発見」

4月16日午前1時、サンホセ県ティバス市において、路肩に停車していたトレーラーの中で運転手とみられる34歳の男性が、刃物で刺されて死亡しているのが発見された。

「26歳の男性、銃で6発撃たれて死亡」

4月17日午後8時10分、プンタレナス県ゴルフート市において、26歳のバーテンダーの男性が覆面をした男に銃で6発撃たれて死亡した。

「58歳の男性、強盗に銃撃されて負傷」

4月18日午前9時30分、カルタゴ県パライソ市において、58歳のスーパーマーケット経営者の男性が売上金4000万コロンを入金するため銀行に到着したところ、バイクに乗った2人組の男に銃撃されて負傷し、現金を強奪された。

「43歳の女性、死体で発見」

4月19日午前11時、リモン県マティーナ市の道端において、43歳の女性の死体が発見された。死体には背中に傷痕があり、手はロープで縛られていた。女性は15日にバーで目撃された後、行方が

わからなくなっていた。

「タクシー運転手の男性、強盗に銃撃されて重体」

4月19日午後11時、サンホセ県ゴイコエチエア市において、タクシー運転手の男性が乗客の男女に銃撃され、売上金等を強奪された。運転手の男性は重体で病院へ搬送された。

「エレディア県で銀行強盗」

4月21日午後2時16分、エレディア県サラピキ市にある銀行（Banco Nacional）に強盗3人組が押し入り、現金400万コロンを強奪して車で逃走した。現場から3キロメートル離れた場所で逃走に使われた車が燃やされた状態で発見された。銀行の入口には警備員がいたが、強盗犯は工事現場の作業員のような格好をしていたため、強盗だとは気付かなかった。

「白タク運転手の男性、銃撃されて死亡」

4月22日午前3時30分、リモン県マティーナ市バタン地区において、60歳の白タク運転手の男性が停車中に近づいてきた車から頭部に銃撃を受けて死亡した。

「30歳と37歳の男性、銃撃されて死傷」

4月23日午前4時30分、サンホセ県サンホセ市セントロ地区にあるガソリンスタンド付近に駐車していた車に乗っていた30歳と37歳の男性が銃撃され、30歳の男性が死亡、37歳の男性が負傷した。運転席にいた37歳の男性には、麻薬関係の前科が多数あり、犯罪絡みで銃撃されたものと見られている。

「30代とみられる男性、死体で発見」

4月25日午後5時40分、サンホセ県エスカス市サン・アントニオ地区において、路肩に停車していた車の中で30代とみられる男性が首を刃物で切られて死亡しているのが発見された。

「21歳の男性、銃撃されて死亡」

4月25日午後8時25分、リモン県リモン市において、21歳の男性が親戚の家の前にいたところ、走行中の車から銃で数発撃たれて死亡した。

「37歳の男性、刃物で刺されて死亡」

4月25日午後10時40分、エレディア県バルバ市において、37歳の男性と4人組の男が酒屋の前で口論となり、37歳の男性が刃物で7回刺されて死亡した。事件発生から約30分後に容疑者の4人が逮捕された。

「21歳の男性、銃撃されて死亡」

4月25日深夜、リモン県リモン市において、21歳の男性が祖母宅にいたところ、2人組の男に銃撃されて死亡した。死亡した男性は2012年に殺人容疑で取調べを受けたことがあり、犯罪絡みで殺

害されたものとみられている。

「飲食店経営の男性が誘拐、容疑者の元従業員 2 人を逮捕」

4月26日午後10時、エレディア県エレディア市において、市内に数店舗の飲食店を経営する男性が自宅から200メートルの場所で車に乗り込むところを2人組の男に誘拐され、誘拐犯から身代金1億5千万コロン（交渉の結果、800万コロンに減額。）が要求された。28日未明に身代金の受け渡しが行われ、男性が解放されたのを見計らって、待機していた警察官が誘拐犯を逮捕した。逮捕の際に誘拐犯と警察官が撃ち合いになり、警察官1人が負傷した。誘拐犯の2人は、男性の妻の従兄弟にあたる兄弟で、男性が経営する飲食店で従業員として働いていたが解雇され、不当解雇だとして裁判所に訴えていた。

「17歳の少年、銃撃されて死亡」

4月28日午前1時、サンホセ県サンホセ市バリオ・クーバにある公園において、17歳の少年が銃撃されて銃弾を4発受け、死亡した。

「32歳の男性、恋人の女性に銃撃されて死亡」

4月29日午後2時15分、グアナカステ県カニヤス市において、32歳の男性が恋人である53歳の女性に銃で2発撃たれて死亡した。女性は以前より男性からDV被害を受けており、警察が複数回出動することもあったが、正式な被害届は出していなかった。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで